

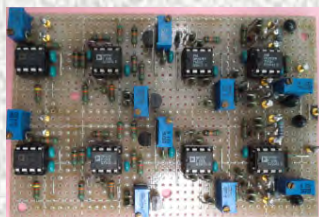
# 応用電子計測研究室

[指導教員] 山崎 貞郎 准教授 <http://www.ns.kogakuin.ac.jp/~wvc1030/>

～安心・安全な社会と、人々の健康のために～

電気電子技術をうまく活かして非接触で測る技術を創りだす

## キーワード ◎防災用センサの開発



◎生体計測



◎センサ応用

◎多機能センサの開発



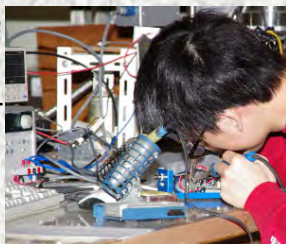
## 防災用センサの開発

安心・安全な社会のために、火災などの危険をいち早く検知することや、発生そのものを未然に予知することは、とても重要です。大空間で小さな炎が発生したことを瞬時に検知するセンサや、炎が発生する前に予兆を捉えて検知するセンサの試作を進めています。



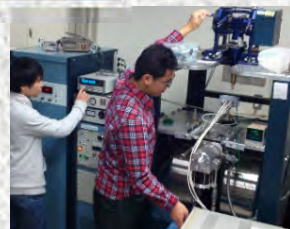
## センサ応用

既存のセンサに対して信号処理回路などを工夫して付加することにより、新たな対象が計測できるようになることがあります。低コストの汎用センサに、新たな役割を担わせることが期待できます。



## 多機能センサの開発

「測りたい」という要求が有る対象は多岐にわたります。電子計測技術を駆使して、その対象に合わせた新たなセンサを創りだすことにより、従来測ることができなかったものを計測可能とするように研究を進めています。



## 生体計測

生体の内部にはCTなど従来の方法では、対象が小さすぎて診断が難しいところがあります。電子計測技術を駆使して、傷ついたり痛くせずに、生体内部を計測して診断が可能となる方法を創りだすことにより「『もっとやさしい医療』のために」を目指しています。

